

# Synergy では、自動化により限られたリソースを活性化し、強力な ROI を生み出しています

## 230 万ドル

BPEM 処理で達成した年間 ROI

## 179,000

年間に解決される請求例外の件数



Synergy は西オーストラリア州で最大の発電業者であり、ガスと電力の小売業者で、100 万以上の住宅、企業、産業顧客を抱えています。

“ サードパーティ ベンダーのトレーニングのための詳細な SOP がすでに存在し、ほとんどの手順がルールベースであったことを考えると、BPEM 処理は自動化の導入を始めるのに最適な候補でした。私たちの目標は、可能な限り多くの BPEM を自動化することによって、サードパーティの処理コストのオーバーヘッドを削減することでした。そして、それが実現しました。

Jarrad Clarke 氏

ロボティックプロセスオートメーションエンジニア、テクノロジーおよびビジネス サービス

### 課題

社内リソースが限られているため、高額なサードパーティのオーバーヘッドに悩まされていた Synergy 社は、カスタマー ビジネス ユニットの外部委託への依存を減らし、変革的な予算の軽減を提供できる BPEM 処理の自動化ソリューションを求めています。

### ソリューション

Synergy は、ビジネス プロセス例外管理 (BPEM) 処理のユース ケース向けの最初の自動化ソリューションの 1 つを、低リスクでルールベースの性質を活かして開発しました。毎朝、自動化により SAP から請求例外が抽出され、会社の 51 の BPEM カテゴリごとにその記録が Excel のソース ファイルに生成されます。各カテゴリに合わせた自動化により、ソース ファイルのレコードがループ処理され、内部開発された操作手順に従って処理されます。1 日の終わりに、その日のすべてのケース例外がサードパーティの請求エージェントに送信され、手動で処理されます。

### 結果

BPEM プロセスは、関係者やビジネス ユーザーから自動化に対する貴重な信頼を獲得しました。これは Synergy の最も高く評価されているプロセスの 1 つとなり、年間 179,000 件以上の請求例外を解決し、最も複雑な例外のみを会社のサードパーティ請求エージェントが処理するようにしています。サードパーティのエージェントが取引ごとに請求することを考慮すると、このプロセスによる年間 230 万ドルの ROI は過小評価できません。

### Automation Anywhere が選ばれる理由

Synergy では、社内の RPA チームはもともとビジネス アナリストと SME で構成されていましたが、ビジネス エンド ユーザーにとってもスケーラブルで使いやすい自動化を実装するためのノーコード/ローコード ソリューションを求めています。そして、Automation Anywhere のプラットフォームと製品スイートがその要望に応えました。さらに、Synergy が A360 Cloud に移行する準備が整ったとき、運用効率、セキュリティ、スケーラビリティをさらに向上できることがわかりました。



詳しくは、[automationanywhere.com/jp](https://automationanywhere.com/jp) をご覧ください。  
北米:1.888.484.3535 x1 | 北米以外:1.408.834.7676 x1

Copyright © 2025 Automation Anywhere, Inc. 2025 年 1 月